

2014年11月14日

各 位

積水ハウス株式会社

代表取締役社長：阿 部 俊 則

本社：大阪市北区大淀中1-1-88

「空き家」の利活用を、三井住友トラスト不動産、 ALSOKと積水ハウス3社共同で提案開始

積水ハウス株式会社は、社会問題となっている『空き家』問題についての利活用を促進すべく三井住友信託銀行グループの三井住友トラスト不動産(株)が窓口となる住宅保有者へのサービス提供を開始します。各社が『空き家』の所有者の想定される各種ニーズへの対応、すなわち中古住宅の流通促進やリフォーム受注、セキュリティや見回りサービスをはじめ、所有者への総合的なコンサルティングなどを強化いたします。

『空き家』所有者の相談窓口は、三井住友トラスト不動産が担当し、ニーズに応じて、積水ハウス(株)、総合警備保障(株)(ALSOK)を紹介する形で推進してまいります。各社の得意分野とそれぞれの業界での実績と信頼感を訴求し、お客様への安心と満足のサービスを提供いたします。

当面、東京都内エリアからサービスを開始し、『空き家』所有者の想定されるさまざまなニーズに対してどの程度各社の得意分野で対応していくことができるかを見極めつつ、徐々にサービス提供の範囲を大都市圏中心に広げてまいります。

『空き家』は少子高齢化の中、全国でも13%を超え、全国で820万戸に上ります。2020年には20%にまで高まると予想されています。とりわけ高度成長期から80年代前後に建てられたニュータウンなどでは、子どもの独立や単独世帯化、介護などのニーズから戸建を離れて暮らす高齢者が増加し、利用されないままの「優良空き家」も多く、「都市の過疎化」として地域コミュニティにおいても課題となっています。所有者にとっても、どこにどう相談すればいいのかわからないまま、空き家で放置しているケースも多く見られます。

各社は連携して、社会課題である『空き家』問題から新しいビジネスチャンスを拡大していく所存です。

《各社の役割》

- ・ 三井住友トラスト不動産 「空き家」所有者の総合窓口・2社とのアレンジ。住宅売買の際の媒介業務、金融機関の紹介等
- ・ ALSOK 空き家管理、セキュリティ等強化、建替えや有効活用時のセキュリティ業務等
- ・ 積水ハウスグループ 住宅の建替え、リフォーム、賃貸・管理、売買の際の買取り、等価交換を含めた開発等

《サービス開始時期》

2014年11月中旬